

競技会名																	
2016パラ・パワーリフティング ジャパンカップ																	
日時		開催地				会場											
2016/6/26		福岡県北九州市				小倉北体育館											
Final Position	氏名	Family Name	Given Name	所属	Country	IPC ID Number	Class	M/F	Date Of Birth			Body Weight	Attempts				Best Lift
									Day	Month	Year		1st	2nd	3rd	4th	
女子の部																	
45kg級																	
1	小林 浩美	Kobayashi	Hiromi	個人	Japan	9324	45	F	12	3	1969	43.75	60	63	65		63
50kg級																	
一	中嶋 明子	Nakazima	Akiko	個人	Japan	31366	50	F	28	9	1975	45.25	40	40	45		-
55kg級																	
1	山本 恵理	Yamamoto	Eri	日本財団パラリンピックサポートセンター	Japan	31364	55	F	17	5	1983	54.3	37	37	40		40
61kg級																	
オープン	ハット	Hat	Motnok	タイランド	Thailand	9600	61	F	3	2	1977	56.7	65	70	70		70
73kg級																	
欠席	坂元 智香	Sakamoto	Chika	個人	Japan	X	73	F	8	3	1982	欠場					
男子49kg級																	
1	三浦 浩	Miura	Hiroshi	株式会社東京ビッグサイト	Japan	11334	49	M	14	10	1964	46.9	115	120	125		125
2	松本 崇	Matsumoto	Takashi	パワーハウス	Japan	9333	49	M	11	10	1969	46.6	82	87	90		90
男子54kg級																	
1	西崎 哲男	Nishizaki	Tetsuo	株式会社乃村工藝社	Japan	22214	54	M	26	4	1977	53.4	131	136	138		136
2	加藤 尊士	Kato	Takasi	個人	Japan	31369	54	M	8	6	1988	53.5	100	105	110		105
3	岡田 有史	Okada	Yuji	株式会社電通国際情報サービス	Japan	9332	54	M	16	7	1976	53.6	95	100	105		100
4	志賀 貴之	Shiga	Takayuki	個人	Japan	31370	54	M	17	2	1977	50.8	68	68	73		68
オープン	チョウチャット	Choochat	Sukjarern	タイランド	Thailand	9607	54	M	1	12	1975	54	135	140	145	151	145
男子59kg級																	
13	戸田 雄也	Toda	Yuya	個人	Japan	31342	59	M	17	4	1982	58.2	102	107	107		102
15	須田 勝	Suda	Masaru	個人	Japan	31353	59	M	11	7	1967	57.6	87	93	95		93
14	蛭名 敏正	Ebina	Toshimasa	パワーハウス	Japan	31372	59	M	1	6	1973	56.5	67	72	77		77
12	古田 康和	Furuta	Yasukazu	個人	Japan	31367	59	M	24	8	1975	55.1	55	62	70		62
男子59kg級ジュニア																	
1	奥山 一輝	Okuyama	Kazuki	順天堂大学	Japan	x	59/jr	M	24	3	1997	56.1	80	86	90	90	86
男子65kg級																	

1	城 隆志	Jo	Takashi	オムロン太陽株式会社	Japan	9325	65	M	27	1	1960	64.05	127	132	132		127
2	村井 都稚夫	Murai	Tuchio	個人	Japan	27640	65	M	24	4	1961	63.2	115	115	120		115
3	朽木 亮一	Kutsuki	Ryouichi	個人	Japan	31365	65	M	21	11	1995	61.1	65	70	77		77
男子72kg級																	
1	佐野 義貴	Sano	Yoshiki	アクテリオンファーマ シューティカルズ ジャパン 株式会社	Japan	9331	72	M	6	9	1968	70.2	137	142	147	149	147
2	假屋 隆広	Kariya	Takahiro	個人	Japan	31355	72	M	3	10	1985	71.3	110	110	117		110
3	鈴木 昭一	Suzuki	Syouichi	パワーハウス	Japan	31387	72	M	2	2	1975	68.25	100	105	110		105
4	塩谷 吉寛	Shioya	Yoshihiro	個人	Japan	31368	72	M	19	1	1989	71.2	95	100	105		105
5	野沢 哲也	Nozawa	Tetsuo	個人	Japan	x	72	M	1	5	1973	67.8	65	65	70		70
一	新垣 厚	Aragaki	Atsushi	個人	Japan	x	59	M	30	1	1983	55.7	50	50	50		-
男子80kg級																	
1	斉藤 伸弘	Saitoh	Nobuhiro	株式会社ワトム	Japan	20620	80	M	10	4	1967	79.6	140	145	148		148
男子88kg級																	
1	宇城 元	Ujiro	Hajime	順天堂大学	Japan	9328	88	M	28	1	1973	80.15	177	182	187		187
2	大堂 秀樹	Odo	Hideki	個人	Japan	9327	88	M	17	10	1974	83.75	170	175	180		180
オープン	パラシット	Prasit	Thongdee	タイランド	Thailand	9611	88	M	19	11	1981	87.9	170	176	181		176
男子97kg級																	
1	馬島 誠	Majima	Makoto	個人	Japan	31354	97	M	24	8	1971	94.55	135	141	146	146	141
男子107kg級																	
1	中辻 克仁	Nakatsuji	Katsuhito	個人	Japan	9330	107	M	23	11	1969	101	175	185	191	192	191
男子107kg以上級																	
1	竹田 将広	Takeda	Masahiro	個人	Japan	9329	107+	M	16	10	1971	115.9	120	120	120		120
男子107kg以上級ジュニア																	
1	松崎 泰治	Matsuzaki	Yasuharu	個人	Japan	30432	107/Jr	M	7	6	1999	109.7	115	120	120		115

主審 国際2級審判員 石田直章

署名 **Naotaka Ishida**

副審 IPC国内審判員 中ノ瀬啓作

署名 **Keisaku Nakanose**

陪審長

Jon Amos

署名

Jon Amos

副審

IPC国内審判 岡本孝義

署名

Takayoshi Okamoto

日本記録樹立者

- *女子55kg級、山本恵理、40kg
- *男子54kg級、西崎哲男、136kg
- *男子72kg級、佐野義貴、147kg
- *男子97kg級、馬島誠、141kg
- *男子107kg級、中辻克仁、192kg(第4試技)
- *ジュニア男子107kg以上級、松崎泰治、115kg

競技会ベストリフター(パラアスリートを除く)

- 女子;小林浩美
- 男子;中辻克仁

東京パラ第一関門通過者(2017年世界選手権標準記録突破者)

- 1 小林浩美 女子45kg級
- 2 三浦浩 男子49kg級
- 3 西崎哲男 男子54kg級
- 4 佐野義貴 男子72kg級
- 5 齊藤伸弘 男子80kg級
- 6 宇城元 男子88kg級
- 7 大堂秀樹 男子88kg級
- 8 中辻克仁 男子107kg級

以上8名

東京パラ惜しくも通過できなかった選手(10kg以内)

- 松本崇 男子49kg級(あと10kg)
- 加藤尊士 男子54kg級(あと5kg)
- 岡田有史 男子54kg級(あと10kg)
- 城隆志 男子65kg級(あと3kg)

次のIPC公認の大会は、全日本です。(12/3東京都世田谷区、日体大)

しっかり計画を立てて、世界標準突破を目指してください。

合宿のお知らせ;

基本的に合宿は、自由参加です。合宿では、練習はもちろん、トレーニングメニューの組み方、フォームの作り方、ストラップの利用方法、食事のとり方、疲労と回復、座学とトレーニングで、皆さん一緒に目標に向かっていきましょう。

合宿の詳細な日程等は、ホームページをご参照ください。